

E4bc「海洋環境におけるマルチロック型バイオポリマーの 長期動態・生態影響予測システムの開発」

MS伊藤PJ

マルチロック型バイオポリマーの海洋環境中における長期動態及び生態影響を予測するためのシステムを開発する。対象とする領域を複数のレザバーに分割し、レザバー内のポリマーストックと滞留時間、及びレザバー間のポリマーフラックスをプロセスベースの物理－生物－化学モデルにより定量化し、最終的にはシステム論的な視点から包括的に全体を理解していく。

主に瀬戸内海圏を対象とした調査、観測、数値解析を行い、広域計算のための基礎技術を蓄積する。素過程モデルを統合モデルへと組込むとともに、計算対象領域を北西太平洋へと拡張していく。最終的には構築したモデルを使い北西太平洋を対象とした計算を実行し、生態影響評価を行う。

